



福井市越廼小学校

越廼っ子だより

12月号 Part 1

本校HPのQRコード

2022年12月2日(金)発行

目指す児童像 ・やさしく ・かしこく ・たくましく



TEL:89-2043 FAX:89-2184 HP:<http://www.fukui-city.ed.jp/koshino-e>

☆読書月間の取組 本は心の栄養、本に親しむ機会を「本はごはん、マンガはおやつ」

本校では、あらゆる機会を通して本に親しむ機会を設け、心を豊かに擦るための読書指導に力を入れています。11月は読書月間として、図書委員会の児童を中心にさまざまな取組を全校挙げて取り組みました。朝読書、読んだ本の紹介をする読書ゆうびん、おすすめの本にキャッチコピーや感想を書き込んでの帯作成、家庭での読書時間を増やす親子読書、学校司書による本探しゲーム、そして自分のお気に入りの本を紹介し合うビブリオバトルなどが、主な取組です。12月2日(金)には、読書集会の中で全校ビブリオバトルを開催し、低・中・高学年での予選を勝ち抜いた代表児童がそれぞれのおすすめの本を、本の中から一部を取りだして朗読したり、自分が主人公だったらどう行動するか、また何を考えるかなどの感想を話したりして紹介していきました。どの発表も素晴らしい語りで、思わず読んでみたいと思わせる内容でした。各学年では、すでに予選を通じてお互いに紹介し合った本を早速借りて読んでみるなど、おすすめの本紹介がさらなる読書への意欲につながったようです。また、紹介された本や道徳の授業で取り上げた絵本なども教室前の廊下などに並べられ、手に取りやすい環境づくりも行ってきました。



「本は一生の友達」。子ども時代に読んだ本が学年、学校が進んでも、また読みたくなる、そして繰り返し読む中で読み方が深まり、新たな発見がある、そんな一生の愛読書が見つかるとうれしいものです。子ども達は、ともしればゲームに没頭したり、手早く楽しめるマンガに熱中したりしがちですが、「本はごはん、マンガはおやつ」心につぶりの栄養を与えてくれる本に親しむ機会と時間を、ご家庭でも設けていただけるとありがたいと思います。



読書を推進するライブラリー集会で低・中・高学年の代表児童がおすすめの本を紹介するビブリオバトルを行いました！



各学年ではおすすめの本をお互いに紹介するビブリオバトル予選を通じて、素晴らしい本との出会いが広がりました！

☆読書の秋 読書指導への取組 1 全校揃っての朝読書と本の読み聞かせ

11月は読書月間でした。本校では、本は「心の栄養」ということで読書指導に力を入れています。子どもたちは朝の活動前に図書室で本を選び、朝の会前の時間を読書へと充てています。担任の先生も教室で一緒に本の世界に入ること、あわただしい朝の時間を心にゆとりを持って過ごすと共に、授業開始を落ち着いて始めることができている。地区の方から「越廼ふるさと文庫」も寄贈していただき、さらに読書指導を推進していきます。



1日のスタートは静かに朝読書から

ボランティアによる朝の読み聞かせ

図書室開放で先生と一緒に読書

☆本は心の窓 読書指導への取組 2 学校司書による図書館利用指導

11月25日(金)に学校司書の先生が企画した図書観利用指導を行いました。図書室にあるすべての本に分類番号が付けられ、背表紙に貼られたそれぞれ違う色のラベルで本棚にまとめて収められていることをクイズ形式で学びました。分類番号を知ることによって目的に合わせ探したい本をより早く、出すことができるようになりました。



本の題名を参考に分類を考える

分類番号が何の本の仲間を調べる

学校司書から図書室利用の説明を聞く

☆本は一生の友達 読書指導への取組 3 図書充実「越廼ふるさと文庫」寄贈

地域の方から未来ある越廼っ子のために役立てほしいという願いを込めて、越廼地区の方から約400冊近くの図書の寄贈を受けました。早速、専用書架を用意し、本の貸出を始めると共に総合的な学習や理科・社会の調べ学習にも積極的に活用させていただいています。図書寄贈をいただいたことをこの場を借りてお礼申し上げます。



図書委員が越廼ふるさと文庫を紹介

越廼ふるさと文庫を前に感謝の記念写真

調べ学習でも大人気・貸出続出

本校では、親子読書などご家庭での協力をいただきながら子どもの豊かな心を育む読書指導に力を入れています。